

来日観光客向けテストマーケティング事業

初
企画

企画書

北海道・札幌 大物産展 in 札幌 in 札幌



主催 札幌食と観光国際実行委員会
事務局 一般社団法人 札幌物産協会



1日約10万人が行き交う
冬の札幌の“顔”「チ・カ・ホ」で
初の物産展を開催！

北海道・札幌大物産展inチ・カ・ホ は
インバウンドから地元民まで、
すべての北海道・札幌ファンを魅了します！

特産品

名産品

海産物

札幌駅前通地下歩行空間、愛称「チ・カ・ホ」は、2011年3月12日のオープン以来、札幌都心部の様相を一変させました。

一年の半分を雪が覆う札幌において、「チ・カ・ホ」は四季を通じて安全かつ快適なメインストリートを提供しており、JR札幌駅から大通、そしてすすきの地区までを地下でシームレスに結びつけ、都心全体の回遊性を飛躍的に高めました。

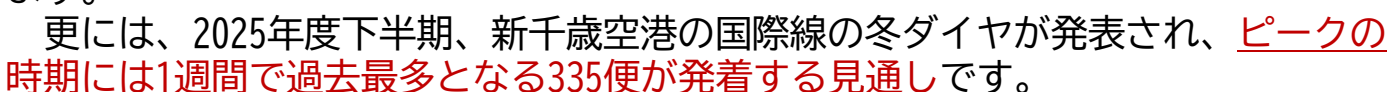
開通後、チ・カ・ホの人の通行量は開通前と比べ約2.4倍の**9万人/日**に増加し、札幌都心部の価値向上に大きく貢献しています。特に近年はインバウンドの増加により、日中から夕方にかけては満員電車並みの賑わいを見せており、北3条広場や憩いの空間では連日様々なイベントが開催され、札幌の活力を象徴する空間として盛況に満ちています。

そこで、札幌食と観光国際実行委員会（本事業事務局：一般社団法人札幌物産協会）は、インバウンドや観光客であふれている絶好のロケーションである「チ・カ・ホ」のほぼ全ての空間を利用して、北海道産の素材を生かした食品を**展示販売**し、全国各地で行われている「北海道物産展」の雰囲気を作り、**インバウンドや観光客**、そして地元北海道・札幌の方々に北海道の食の魅力を発信するとともに、新たな需要、販路を拡大し北海道・札幌の食関連産業の振興に寄与すべく

「北海道・札幌 大物産展inチ・カ・ホ」を開催することに致しました。ぜひ多くの皆様のご賛同をお願い致します。

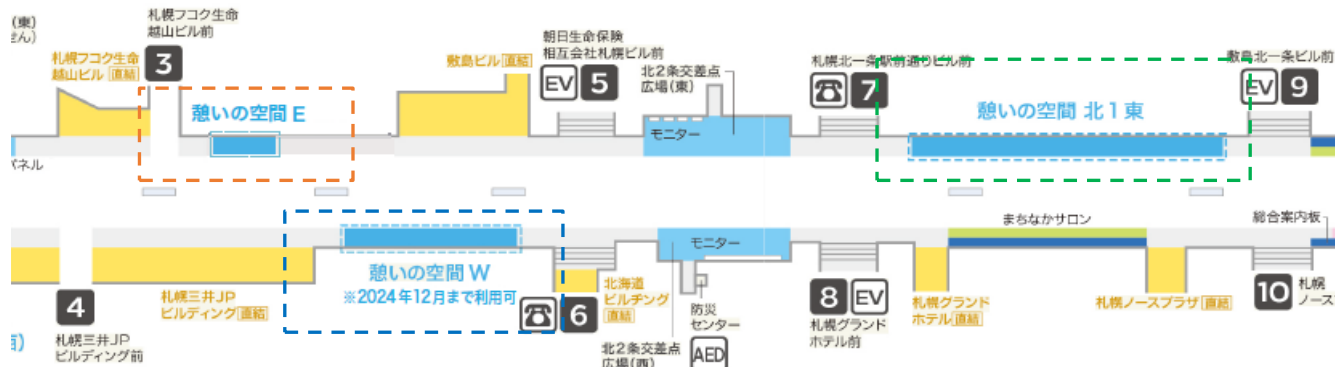
本事業は来日観光客向けテストマーケティング事業として
インバウンド観光客を中心に、実体験型（展示販売）によるマーケティング動向を
調査することで、今後の海外展開に繋げていくことを目的とした事業です

札幌市
北海道新聞社



開催概要①

【出店仕様・エリアについて】



■憩いの空間北1東ゾーン (18コマ)

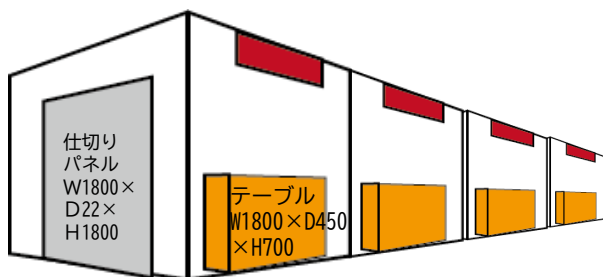
札幌の魅力発信グルメゾーン：選りすぐりな札幌の食の魅力を発信・販売

■憩いの空間Wゾーン (10コマ)

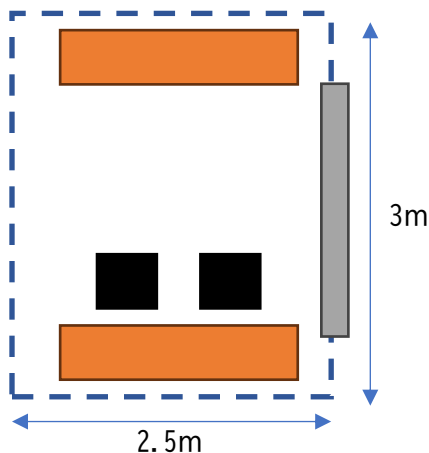
北海道の魅力発信グルメゾーン：小樽・函館を中心とした食の魅力を発信・販売

■憩いの空間Eゾーン

北海道・札幌の食と観光PRブース・インフォメーション、アンケートコーナー



ブース展開イメージ

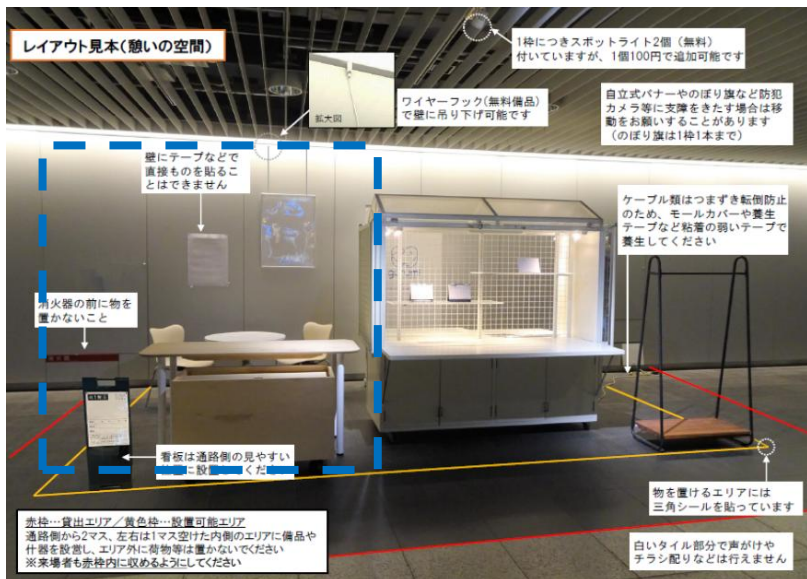


平面図

標準ブースサイズ 1コマ

1コマ イメージ

横幅2.5m×奥行3.0m×高さ1.8m (仕切りパネル)
平テーブル2台 (1.8m×0.45m×0.7m) ・イス2脚
社名記載看板 (上部又はのぼり形式)



開催概要②

オプション（別料金：オプション料金表は後日お知らせします）

- ・追加テーブル（1.8m×0.45m×0.7m）
- ・追加イス
- ・電源ドラム
- ・冷蔵ショーケース（使用ボルト制限あり）
- ・冷凍ショーケース（使用ボルト制限あり） 等 事務局へお問い合わせください

【食品・飲食物の販売や取扱いに関する注意事項】

※地下歩行空間利用規程に準じます

■加工品などの販売について

○完全個包装のうえ、一括表示を貼付した状態でお持ちください。施設での袋詰め作業や封をする行為は禁止です。

○一括表示に示している保存方法、温度を守って販売、保管してください。冷蔵・冷凍商品は、冷蔵・冷凍庫を使用するなど、出店中適温を常時保ち、商品受け渡しの際は保冷剤をつけるなどの配慮をお願いします。

■試飲・試食を行う場合について

○保健所の許可や届出は不要です。但し、食中毒を起こさないよう簡易手洗い設備等をご自身で設置し、衛生的に実施してください。万が一、食中毒等が発生した場合は処罰対象となります。また、試食品を加工・調理する場所はありませんので、具体的な実施方法は保健所にご相談ください。

■営業届出について・アルコール類を販売する場合について

○出店にあたっては食品・飲食物の販売は保健所に「営業届出」を行うことが必要です。

○アルコール類を販売する場合は、「営業届出」に加え、札幌中税務署から期限付酒類小売業免許を受ける必要があります（酒税法第9条第2項）。その場合は出店事業者自身で免許取得を行ってください。

詳細は出店事業者が確定次第、必要書類の提出をお願いします。

○営業許可発行の際に別途手数料が発生致しますのでご了承ください。

【販売等の営業が出来ないもの】

・裸火の使用や煙や匂いを発するもの：施設の運営に支障をきたす恐れがあるため、実施できません。

・調理行為をすること：お湯を沸かす行為も調理のため、コーヒーマーカー等の使用はできません。

・臨時営業許可を取る為にテント等を張る必要があるもの：施設内では保安、防災上の理由からテントや天井のあるものの設置が禁止の為。例）ソフトクリーム、コップ等で提供する飲料

出店費用・出店申込方法等

【出店費用】

1月23日～25日 3日間

出店費用1コマ 45,000円 (3日間)

【出店補助】

下記出店要件を満たしている事業につきましては 20,000円 補助致します
※実質出店費用は 25,000円となります

※(一社)札幌物産協会会員については、別途出店のサポートがございますのでお問い合わせください

【出店要件】

- 前述しております「出店要件」を満たした事業者が対象となります。
- 出展事業者様は期間中1名以上の自社販売員を派遣して下さい。
- 臨時販売員(マセキ・アルバイト)は各自手配をお願いします。
- 北海道・札幌地域特産を強化した商品提案を行ってください。
- インバウンドや道外観光客を意識した本物志向の商品を提案してください。
- 店名(屋号)や商品は日本語の他、多言語に対応するよう努力してください。
- 実体験型マーケティング調査を必ず実施してください(詳細は後日説明)

【売上精算条件】

- 試食販売商品の管理等が各出展者で責任を持って行ってください。
- 期間中のイベント開催時間以外は、警備員を配置いたしますので、日毎の搬出入はしなくて結構ですが、欠品などには十分にご留意ください。
- 売上管理については各出展者で行って頂き、日毎に販売金額をご報告頂きます。
- 販売金額に応じて、売上に対して5%の出品手数料を後日請求させて頂きます。
※販売に関して、臨時の契約書を締結頂きます。
- 現金に加え、キャッシュレスに対応できるようご準備ください。

【出店申込書について】

下記URLフォームまたはQRコードよりお申込みください。

<https://forms.gle/8CorPrfJoYnMFoi46>

本事業は、インバウンドや観光客、そして地元北海道・札幌の方々に北海道の食の魅力を発信するとともに、新たな需要、販路を拡大し北海道・札幌の食関連産業の振興に寄与するための事業でございますので、質問項目全てにご記入をお願いします。

【出店申込締め切りについて】

出店フォームへの入力申込締め切りは 2025年11月28日(金曜日) 17時までとなります。

【出店に関して】

応募数が定員を上回った場合は申込書の内容を十分に確認したのち、実行委員会において選考させていただきます。

尚、選考されなかった理由などについては一切お答えできませんのでご了承ください。



スケジュール・その他

（お申込みから出店確定まで）

出店申込フォームをご提出いただいただけでは出店確定とはなりません。

【出店確定までの流れ】

- ①出店申込フォームの提出 **2025年11月28日17時まで**
- ②出店審査（本実行員会にて審査を行います）
- ③出店確定通知 **2025年12月初旬**
 - ・出店確定した事業者へ出店料請求書、レンタル備品カタログ、臨時契約書などをお送りします。
 - ・希望コマ数などの確認も行います。
 - ・出店頂く場所（コマ位置）については事務局にて決定させていただきます。
- ④出店費用のお支払い **2025年12月12日**
レンタル品申込書・販売契約書等の書類提出
- ⑤出店者マニュアルの送付【初稿】 **2025年12月末（厳守）**
「営業届出」に必要な書類の提出
 - ・搬出入に関する内容など出店に関するマニュアルを送付致しますので内容ご確認ください。
- ⑥出店者最終説明会（オンラインを予定） **2026年1月中旬頃**
下記の件などについて詳細ご説明致します
 - ・値札・プライスカード・ポップに関すること
 - ・賞味期限・消費期限用のラベラーに関すること
 - ・銭用釣銭やキャッシュレスに関すること
 - ・紙袋などに関すること

【開催時スケジュールイメージ】

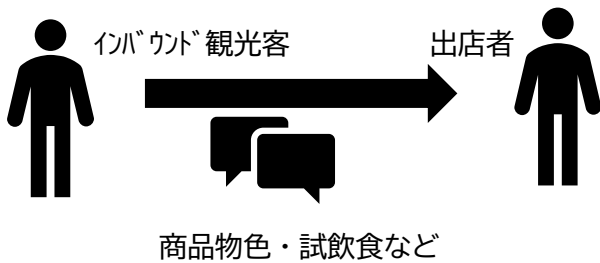


アンケートについて

本事業出店にあたり、下記のアンケートを実施して頂きますので、ご理解くださいますようお願い致します。

【目的】インバウンドや観光客がどのような商品に興味があるのか？また購入までにどのような過程（プロセス）を辿るか？など、リアルな消費動向を把握することで今後の商品づくりや販路戦略に繋げる。

①お客様が商品を購入する際に行うアンケート

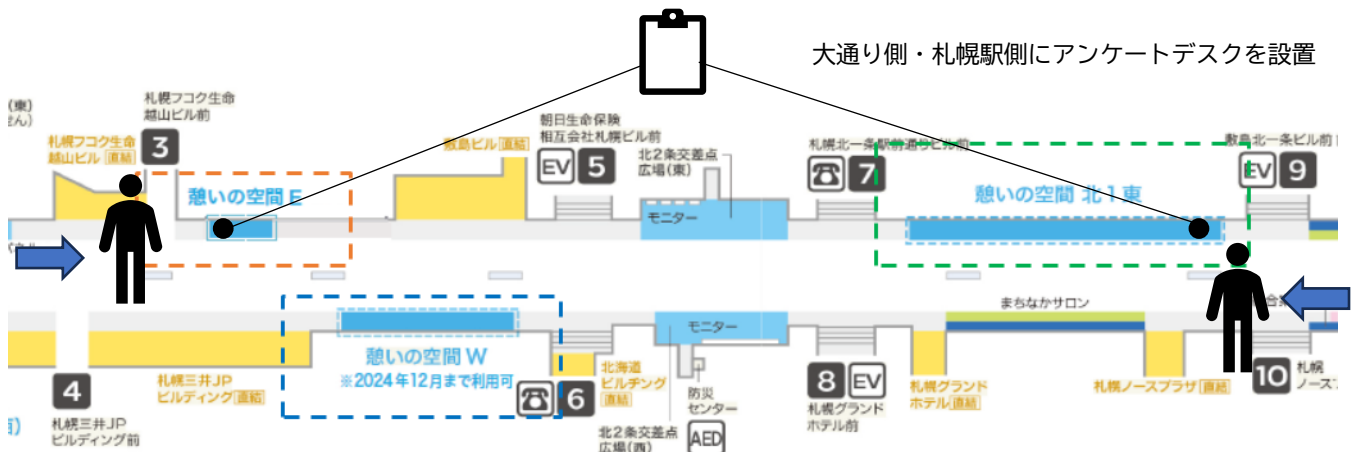


購入までの動き・質問事項などを把握

購入時 ・ 国籍 ・ 性別 ・ 年代 ・ 職業
・ 購入の決め手などを
記載した質問ボードに对应してもらい、
それを集計して報告する

②会場内で事務局スタッフが行うアンケート 【イメージ】

大通り公園側と札幌駅側に、アンケートデスクを設置し事務局員を配置
出店者及び販売商品リストを配布し、複数店舗で購入した方（特にインバウンド）
をキャッチし、アンケートを行う



パブリシティ (SNSを中心としたご協力のお願い)

出店企業様が確定する頃（2026年1月初旬）からSNSを中心としたパブリシティを展開します。

初めてのイベントで、予算も厳しいため、出店企業様のご協力をお願い致します。

①北海道新聞での広告展開（札幌市内版にて）

②ポスター及びチラシの作成（**多言語対応版**）

※ポスターを出店事業者の皆様へお送りしますので掲示をお願いします。

③当協会ホームページ及びInstagramでの周知

※出店事業者様の方でも積極的な周知をお願いします。



協会ホームページのトップ画面
スライダーに掲示し、アピール
を図るとともにTOPICSにも掲載
します。

Instagramでは出店企業を
順番に紹介し開催日までにSNS
で盛り上げていきます。

来場者へのプレゼントなども検
討します。



④経済記者クラブ及び市政クラブへのプレスリリース配信

その他、市内のホテルにご協力を頂き、インバウンド・観光客向けにチラシ配布を検討。（会場で使用できる割引券などの発行を検討中）

また、スタンプカードを用意し、会場内3か所以上でお買い物して頂いた方に記念品を進呈するなどの販やかしも計画中。

本事業 事務局 一般社団法人 札幌物産協会

〒060-8610 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所15階

TEL：011-231-6621 FAX：011-222-4081

メールアドレス：sbkinfo@sapporobussan.com

事業責任者 小松和行 会場運営責任者 佐藤貢二